

# 下水道展'24 東京

7月30日－8月2日 / 東京ビッグサイト

P  
R



## 進む老朽化―機能維持急務

下水道展は、下水道事業の管理者である全国の地方公共団体などを対象に、下水道に関する幅広い分野の最新技術・機器、サービスなどの展示・紹介をする国内最大の展示会。36回を迎える今回は351社・団体、1195小間が出展。「設計・測量ゾーン」「管路資器材ゾーン」「建設（土木・建築）ゾーン」

下水処理、管路資器材、維持管理、設計・測量など下水インフラに関する製品・技術が集う「下水道展'24東京」が、7月30日から8月2日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟1-3ホールで開催される。主催は日本下水道協会。開場時間は10時（初日10時半）から17時（最終日16時）まで。入場無料。ウェブでの事前登録制。

近年、都市化の進展に伴う浸透面積の減少により、雨水の流出量が増え河川や下水道にかかる負担が増加していることに加え、気候変動の影響により大雨が頻発し、内水氾濫が発生するリスクが増えている。ゲリラ豪雨や線状降水帯による災害など、市民生活の安全確保が求められる中、会場では老朽化した管渠の更新に最適な工法や設備・機器などを紹介。浸水対策などの技術や機器なども展示される。

## ゲリラ豪雨―都市を守る

このほか水道や下水道、工業用水道など水分野の公施設を官民連携で管理していく方式「ウォーターPPP」の導入や高効率な設備・機器の活用による省エネルギー化など、全国の地方公共団体が抱える課題の解決につながる最新技術・機器などが提案される。

私たちには、水と空気、  
そして緑の大地を「守る技術」があります。

# Water

# Air

# Ground

出展致します!!

下水道展'24東京 ブースNo. 2-317(東2ホール)



地球と一緒に深呼吸

荏原実業株式会社

www.ejk.co.jp

【本社】〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1 TEL: 03-5565-2881 FAX: 03-5565-2894

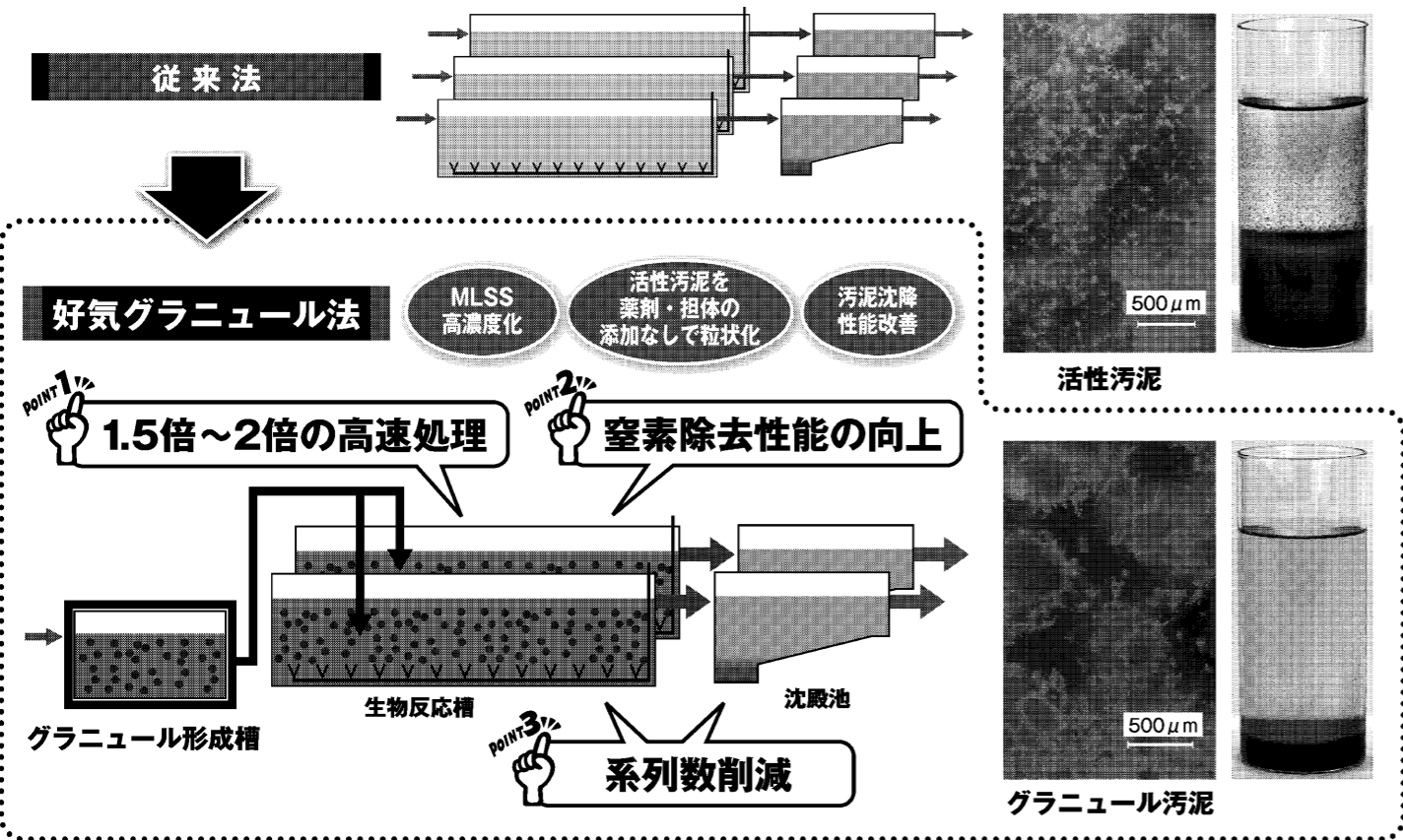
下水道に関する最新技術が紹介され多くの人でにぎわう会場（下水道展'23札幌）





# 好気グラニューール汚泥 を用いた下水処理技術

反応槽のダウンサイズにより更新費用や運転・維持管理費用を削減します。



**オルガノ株式会社**

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8 社会インフラ事業部 Tel:03-5635-5180

オルガノ

検索

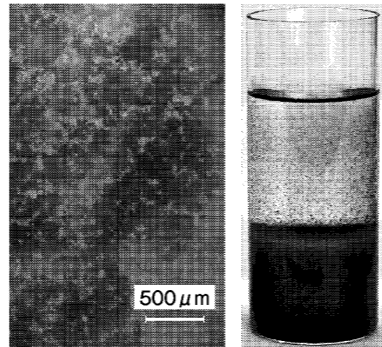
出展企業の製品・技術

順不同

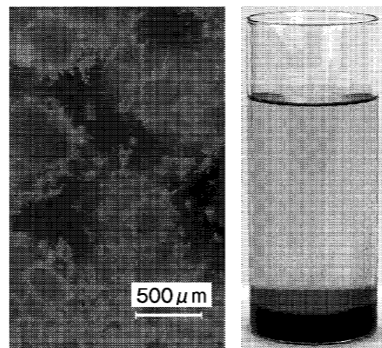
## 荏原実業

荏原実業は脱炭素×レジリエンス社会の実現への貢献をテーマに出展する。「停電・浸水時マンホールポンプ起動支援システム」は、自然災害などで電源を喪失したマンホールポンプを迅速に起動する。1月の能登半島地震では被災地支援として同システムが導入され、内閣府の「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」による第1回マッチングピッチにも登壇した。

またクラウド型監視システム「E-Qiasクラウド」、ハイブリッド蓄電池搭載の仮設ハウス「グリーンエネ・ハウス」(カナモト製)など、省エネルギーや効率性の向上につながる製品をそろえる。



活性汚泥



グラニューール汚泥

## オルガノ

オルガノは好気性グラニューールを用いた連続式下水処理システム「AGSOR」をはじめ、OD法縦軸型曝気攪拌機「オルローター」、高速繊維濾過装置「FIBAX」、遠隔監視設備「オルトピアJ」など、長年にわたり研究開発を積み重ね、提供している下水道技術分野の新品目について、紹介・展示を行う。

AGSORは、高密度に自己凝集した微生物群の効果により、従来法の1.5~2倍の高速処理、窒素・リンに対する処理水質の向上、最終沈殿池での固液分離の安定化が可能となることから、既存設備と比較して生物反応槽、最終沈殿池の大幅なダウンサイジングが可能になる。

# 国内最大規模 最新技術・機器を展示

## ゲーム体験型で楽しく理解

東京都をはじめとした八電をテーマにした大規模の自治体・団体が出展をマッチングイベント「Ge Matching BIG」が向けゾーン」も見どころ。模型やゲーム、動画を活用したアトラクションなど、体験型で楽しみながら下水道のしくみがわかるコーナーを設ける。また東京都と横浜市、神戸市の三都市合同による、下水再生リンの肥料利用の取り組みを紹介する。

30日13時半からは日本下水道協会主催で「下水汚泥の肥料利用」と「太陽光発電

8月1日13時から日本下水道協会主催、日本トイレ研究所企画・運営による「災害時のトイレ・下水道フォーラム」を開催。食料や簡易ベッドなどの備蓄において企業や自治体、一般

## 災害時のトイレフォーラム

家庭の6割以上が対策を取る中で、トイレ対策についてはまだ手薄と言われている。避難所における災害時のトイレ・衛生対策や、公衆トイレを含めた総合的な災害時のトイレ・下水道対応のあり方を考える。

このほかセミナーなどの併催企画が多数行われる。詳細は下水道展ホームページ ([www.gesuid.outen.jp/](http://www.gesuid.outen.jp/)) へ。